

擦式手指消毒薬使用量

自院

指標の意義

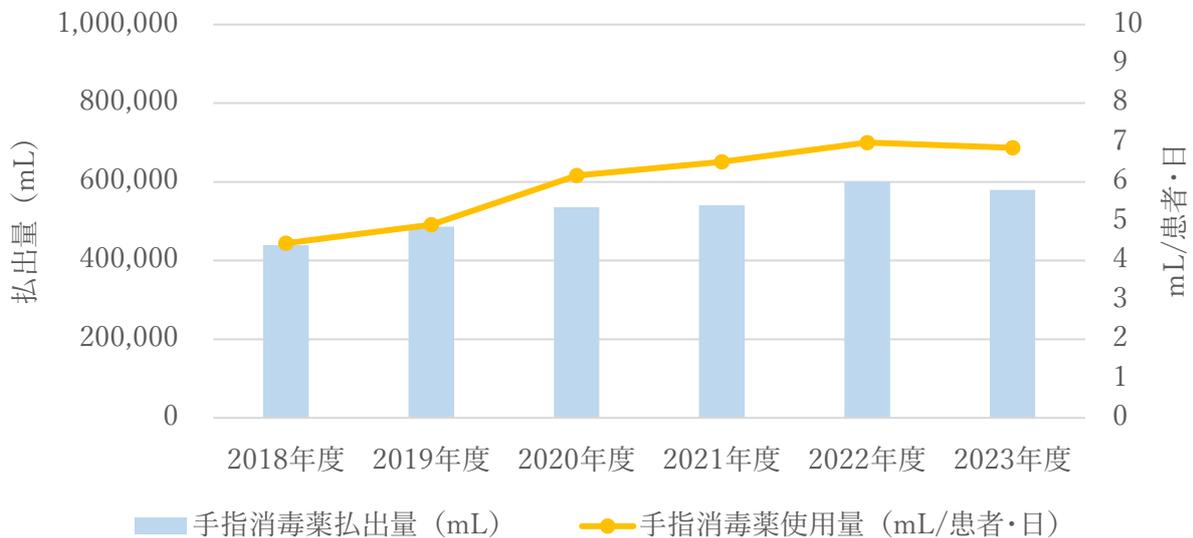
感染症を引き起こす病原体は医療従事者の手を介して伝搬と言われており、手指衛生の遵守は耐性菌の拡大や医療関連感染の防止に効果を示すことが知られています。

定義

- 分子 1年間の各病棟への手指消毒薬払出量
- 分母 1年間の1,000延べ入院患者日数

当院の実績

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
手指消毒薬払出量(mL)	439,350	486,150	535,650	540,300	600,100	579,250
在院患者延数	99,000	98,951	86,931	83,023	85,749	84,367
手指消毒薬使用量(mL/患者・日)	4.44	4.91	6.16	6.5	7.0	6.9



指標の説明

手指消毒薬の使用量は、新型コロナウイルス感染症のパンデミックをきっかけに2020年度から増加傾向となりました。耐性菌の増加は検出されていませんが、最も基本的な感染対策として、さらに強化していくことが必要な状況と考えられます。